

宇佐市定例記者会見(5月用)資料

平成30年5月21日 申込

件名	没後50年記念「名横綱双葉山」 六郷満山開山1300年記念「宇佐宮と国東のみ仏」 藤田晴一写真展「くにさきの現代—写真に見るくにさきの暮らしと文化—」
日時等	平成30年5月25日(金)～7月1日(月)
場所等	大分県立歴史博物館企画展示室
趣旨、目的	宇佐・国東ゆかりの人物や文化財、風景等をとおして、同地域の魅力を幅広く紹介します。
内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・没後50年記念「名横綱双葉山」 双葉山の没後50年を機に、写真や当時の番付等のさまざまな資料から、双葉山の業績を振り返ります。 ・六郷満山開山1300年記念「宇佐宮と国東のみ仏」 神仏習合思想のもとで建立された、日本で最も古い神宮寺のひとつである宇佐八幡宮弥勒寺は、六郷満山とも深くかかわってきました。本展では、明治時代の神仏分離にともない、各寺に分散された弥勒寺にゆかりの仏像を中心にして、宇佐国東の魅力を紹介します。 ・藤田晴一写真展「くにさきの現代—写真に見るくにさきの暮らしと文化—」 国東半島の風景やみ仏を撮り続けている写真家・藤田晴一氏の作品によって、くにさきが見せる様々な表情を紹介します。
主管者	大分県立歴史博物館 学芸調査課長 古賀道夫
連絡先	0978-37-2100 koga-michio@pref.oita.lg.jp

宇佐市定例記者会見(5月用)資料

平成 30年 5月 25日

件 名	平成30年度 福貴野の滝滝開き安全祈願祭
日 時 等	平成30年 6月 10日 (日) 10:00~12:00頃
場 所 等	福貴野の滝 展望台 (安心院町福貴野 県道50号線に案内看板あり)
趣 旨、目 的	今年には展望台と滝つぼの二箇所から見学できる福貴野の滝で安全祈願祭を行う。一年を通して安心院の滝を訪れる観光客の安全を祈願すると共に、遊歩道にある珍しい大木の紹介(ガイド)や安心院神楽の奉納、滝をイメージしたお菓子の振る舞いなど地域色を活かした内容で更なる誘客を図り、福貴野の滝を今以上に印象付けるイベントとして発信する。
内 容 等	<ul style="list-style-type: none"> ①安全祈願祭 神事 玉串奉奠 主催者挨拶 来賓祝辞 歓迎挨拶 ②安心院神楽保存会の神楽奉納(もち撒き) ③遊歩道にある珍しい合体木と不思議な水路(ガイドあり) ④福貴野地区まちづくり協議会女性部の抹茶と干菓子の接待 ⑤福貴野の滝をイメージした創作お菓子のおもてなし ⑥地元の方の加工品(ケーキ)の販売
主 管 者	福貴野の滝滝開き実行委員会 会長 釜口 孝
連 絡 先	(一社)宇佐市観光協会 安心院部会 0978-34-4839

宇佐市定例記者会見(5月用)資料

平成30年5月22日 申込

件名	平成30年度プレミアム商品券の発行について
日時等	<p><年2回発行の内、第1回目> 市報折り込みチラシによる応募 【応募期間】 (市内共通券) 5月25日(金)～6月8日(金) (両院限定券) 6月1日(金)～6月16日(土)</p>
引換場所等	<p>(市内共通券) 6月24日(日)のみ 宇佐商工会議所、宇佐市さんさん館、 宇佐公民館、長洲公民館 6月25日(月)～6月29日(金) 宇佐商工会議所のみ (両院限定券) 6月25日(月)～7月6日(金) 宇佐両院商工会 安心院本所・院内支所</p>
趣旨、目的	年2回の商品券発行により消費税増税による消費腰折れ対策の継続的实施や市内への購買力の取り込みを通じて地域商工業活性化と宇佐市経済の振興を図る。
内容等	<p>【事業内容】 (発行券について) ・商品券発行総額 合計 1回目126,500,000円 年間総額(253,000,000円) 宇佐商工会議所、宇佐両院商工会(市内共通券) 1回目110,000,000円 年間総額(220,000,000円) 宇佐両院商工会(両院限定券) 1回目16,500,000円 年間総額(33,000,000円)</p> <p>(その他) ・11,000円分を1セットとして10,000円で購入することができる。</p> <p>※宇佐商工会議所発行の市内共通券に限り1冊11枚中5枚について大型店(17店舗)での使用不可</p> <p>【購入限度】 市内共通券 1人5口(5万円)、1世帯最大4人20口(20万円) 両院地域限定券 1人5口(5万円)</p>
主管者	<ul style="list-style-type: none"> ・宇佐商工会議所 ・宇佐両院商工会
連絡先	<ul style="list-style-type: none"> ・宇佐商工会議所33-3433 ・宇佐両院商工会44-0381

宇佐市定例記者会見(5月用)資料

平成30年5月21日 申込

件名	両合棚田フォトコンテスト
日時等	応募期限 フォト部門 9月3日(月)～10月31日(水) スマホ部門 ～10月31日(水)
場所等	両合棚田
趣旨、目的	<p>日本の棚田百選にも選定された院内町余谷の「両合棚田」(りょうあいたなだ)は、かつては多くの写真愛好家が訪れていたが、獣害により耕作地が減少し、荒廃が進みつつあった。</p> <p>このまま荒廃が進んでしまうと再生が難しくなる状況であったが、市が両合棚田を市における世界農業遺産のシンボルスポットに選定したことを契機に、地元を中心に地域団体・行政等が一体となって両合棚田再生協議会を発足、立命館アジア太平洋大学との連携による棚田イベントや地元住民による農泊開始など再生に向けた各種の取組・支援を行っている。</p> <p>今回はその一環として、両合棚田をテーマにフォトコンテストを実施する。</p>
内容等	<p>【カメラ部門】【スマホ部門】の2部門でフォトコンテストを実施する。</p> <p>募集テーマ:「両合棚田の四季」 応募資格:日本国内在住のアマチュア 募集作品:平成29年11月以降に撮影された両合棚田の景観・営み 応募方法等: 【カメラ部門】9月3日(月)～10月31日(水)(※消印有効)の間に、両合棚田集会所に郵送 【スマホ部門】～10月31日(水)までに、InstagramまたはFacebookで両合棚田再生協議会公式サイト「Small Cycle Project 余」をフォローし、ハッシュタグ「#両合棚田フォトコン2018」「#両合棚田」を付けて投稿</p> <p>賞:【カメラ部門】 金賞 1点……賞状、副賞(宇佐産品2万円相当) 銀賞 1点……賞状、副賞(〃 1万円相当) 銅賞 2点……賞状、副賞(〃 5千円相当) 佳作 数点……賞状</p> <p>【スマホ部門】 金賞 1点……賞状、副賞(宇佐産品5千円相当) 銀賞 1点……賞状 銅賞 2点……賞状 ※その他、全受賞者に、両合棚田米と干しシイタケをプレゼント</p>
主管者	主催者:両合棚田再生協議会
連絡先	両合棚田再生協議会 両合棚田フォトコンテスト事務局 (農政課6次産業創造推進係内) 担当:森本(職場27-8156、携帯090-7380-6837)
その他	

宇佐市定例記者会見(5月用)資料

平成30年5月21日 申込

件名	両合棚田 御田植祭 (天然どじょう田づくり、田植え・薬草植栽交流)
日時等	6月16日(土)9:30集合 10:00開始(16:00終了予定)
場所等	両合棚田
趣旨、目的	<p>日本の棚田百選にも選定された院内町余谷の「両合棚田」(りょうあいたなだ)は、獣害により耕作地が減少し、荒廃が進みつつあった。</p> <p>このまま荒廃が進んでしまうと再生が難しくなる状況であったが、市が両合棚田を市における世界農業遺産のシンボルスポットに選定したことを契機に、地元を中心に地域団体・行政等が一体となって「両合棚田再生協議会」を発足、大学との連携による棚田イベントや地元住民による農泊開始、両合棚田専属の地域おこし協力隊による活動など、再生に向けた各種の取組・支援を行っている。</p> <p>今回は、主に立命館アジア太平洋大学生や地元南院内小学校児童に呼びかけ、御田植祭を実施する。</p>
内容等	<p>10:00 開会式</p> <p>10:15～10:30 アクティビティ 両合棚田「どじょう田」づくり 天然どじょうの採取と放流</p> <p>10:30～12:00 田植交流会(地元住民、APU学生、地元小学生)</p> <p>12:00～13:00 昼食(棚田米、椎茸など地域の食材をふんだんに使った、地元両合棚田を守る会ご婦人方の手料理)</p> <p>13:30～16:00 サツマイモ植え(看板作り、マルチ張り) 薬草の植栽(シロザを予定)</p> <p>16:00 閉会式</p>
主管者	主催者:両合棚田再生協議会
連絡先	両合棚田再生協議会 事務局(農政課6次産業創造推進係内) 担当:森本(職場27-8156、携帯090-7380-6837)
その他	学生・児童・地元との交流活動でもあるため、一般参加者は募集していない。

宇佐市定例記者会見(6月用)資料

平成 年 月 日 申込

件名	国際シンポジウム「マチュピチュの出会いとアンデス文明」
日時等	平成30年6月20日(水) 13:30~17:00
場所等	大分県立歴史博物館
趣旨、目的	<p>本年、放送大学(大分学習センター)、大分県立歴史博物館、宇佐市の三者が共催事業として、国際交流事業「石と水と信仰がつなぐマチュピチュの世界in大分宇佐」をテーマに講演会や資料展示会、文化交流イベント等を開催します。</p> <p>放送大学は生涯学習の推進、大分県立博物館は博物館活動の活性化、宇佐市は「宇佐のマチュピチュ」の観光振興等を目的としたものであり、その第一弾として、放送大学が主催で行う国際シンポジウム「マチュピチュの出会いとアンデス文明」、「ペルー民族音楽演奏会」を大分県立歴史博物館で開催します。</p> <p>古代アンデス文明研究の第一人者である東京大学名誉教授の大貫良夫氏などをお招きし、マチュピチュと古代アンデス文明を紹介するとともにマチュピチュと日本人との関係を知ることによって宇佐のマチュピチュへの愛着や誇りをさらに高め、地域活性化につなげることを目的とします。</p>
内容等	<p>◎13:30~ 国際シンポジウム「マチュピチュの出会いとアンデス文明」(定員100名) 講師 大貫 良夫 (東京大学名誉教授・古代アンデス文明研究の第一人者) 野内 セサル良郎 (日本マチュピチュ協会会長・マチュピチュ村初代村長の孫) 稲村 哲也 (放送大学特任教授・文化人類学専攻)</p> <p>◎15:30~ ペルー民族音楽演奏会 演奏者 パロミノ・ママニ・イルデフォンソ氏(フォルクローレ演奏家) 10代の頃よりテレビや新聞で取り上げられ、南米三大祭りの一つ「インティライミ〜太陽の祭り」では、若くして音楽部門指揮指導役を務める。ペルーではその才能を高く評価されており、各国でアンデスの民衆歌、古楽などの演奏活動を行っている。</p>
主管者	主催:放送大学大分学習センター
連絡先	0977-67-1191(放送大学大分学習センター) 担当:浜田

宇佐市定例記者会見(5月用)資料

平成30年5月22日 申込

件 名	宇佐市子ども読書活動推進講演会 「子どもが読みたくなる環境づくり」について
日時等	平成30年6月23日(土) 10:30~12:00
場所等	宇佐市民図書館 視聴覚ホール
趣旨、目的	児童文学評論家・赤木かん子氏に、今の子が読みたくなる本や読書環境の重要性について聞き、読書推進につなげる
内容等	<p>テーマ 「子どもが読みたくなる環境づくり」 現代子どもの本事情／子どもに見せたいビジュアル本など</p> <p>幼いころからスマホやゲームに触れ、 ビジュアル感性が高い今の子どもたちが 『読みたい』と思う本を、赤木かん子氏が紹介。 雑学本から自然科学まで、 小学校から高校・公共図書館など 子どもの手に届くところに置いて、 『本って面白い!』という気持ちを 本とともに子どもに手渡したくなる講演会</p> <p>講師 赤木かん子 児童文学評論家 子どもの頃に読んでタイトルを忘れた本を探し出す『本の探偵』。 子どもの本やミステリーの紹介などで活躍。 『子どもを本嫌いにしない本』ほか、図書館に関する本など著書多数。</p>
主管者	宇佐市教育委員会 宇佐市民図書館
連絡先	0978-32-1111(154) 0978-33-4600(直通) 担当 島津

宇佐市定例記者会見(5月用)資料

平成30年5月15日 申込

件名	食育体験事業（学校給食用食材に使うマテ貝採り体験） 院内北部小学校
日時等	平成30年6月12日(火)13時50分～15時40分
場所等	和間海浜公園(宇佐市大字岩保新田129-3) (電話38-5810)
趣旨、目的	学校給食課、収穫体験事業。 宇佐市内の豊富な農林水産物を給食食材として使用すると共に、児童・生徒が、地元宇佐市産の旬の食材に触れながら、収穫・食育体験をすることにより、給食をより身近に感じてもらい、学校給食を「生きた教材」として活用する。
内容等	<p>南部学校給食センター管轄(10校688名)の学校から希望を募り、参加校を決定。マテ貝採り体験は、院内北部小学校20名が参加(児童18名、教職員2名)南部給食センター職員4名・林業水産課職員3名・大分県漁協3名の計10名で対応。当日は、宇佐市所有のバスで院内北部小学校から和間海浜公園に向かう。出発前に、秋吉陽子栄養教諭による食育指導を実施する。</p> <p>和間海浜公園で、大分県漁協宇佐支店の山田政美氏から海浜公園等の説明、マテ貝掘り名人によるマテ貝の話・職員紹介等のオリエンテーション後、海に移動。名人によるマテ貝の採り方の指導を受けた後、マテ貝採り体験開始。採れたマテ貝については、翌日に給食の食材として使用される。</p> <p>マテ貝を使用する献立 (マテ貝のバター焼き)</p>
主管者	宇佐市教育委員会 学校給食課 課長:久井田 裕
連絡先	宇佐市立南部学校給食センター 電話 0978-34-2662 (担当:岩男 吉松) FAX 0978-34-2663

宇佐市定例記者会見(5月用)資料

平成30年5月21日 申込

件名	第31回わんぱく相撲双葉山杯について
日時等	平成30年6月17日(日) 9:00~17:00
場所等	宇佐市総合運動場 相撲場
趣旨、目的	「相撲」を通じ、「礼節」や「敗者への思いやり」など社会生活に必要な徳性の涵養の場を与え、心豊かな子供達を育成するとともに、地域社会を活性化することを目的とする。
内容等	宇佐市、豊後高田市、国東市の小学生1~6年生の男女を対象とした相撲大会
主管者	公益社団法人 宇佐青年会議所
連絡先	TEL:0978-33-5144/FAX:0978-33-5166

宇佐市定例記者会見(5月用)資料

平成 30 年 5 月 22 日 申込

件名	第60回選抜高校相撲宇佐大会 記念事業パネル展写真募集
日時等	募集期間 平成30年7月10日～7月31日
場所等	第60回選抜高校相撲宇佐大会会場 屋外仮設テントにて展示予定
趣旨、目的	選抜高校相撲宇佐大会が60回目を迎え、大会の記念事業の一環として、これまでの選抜相撲宇佐大会の歴史を振り返るパネル展を実施する。
内容等	<p>第60回選抜高校相撲宇佐大会記念事業パネル展写真募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ■募集作品 選抜高校相撲宇佐大会に関する写真 撮影対象(取組写真・選手・会場 等々) ■年代 昭和31年(第1回大会)～平成29年(第59回大会) ■注意事項 人物が特定できる写真は許可をいただけるものに限ります。 ※家族写真などプライベートなものはご遠慮ください。 ■パネル展への掲載の決定 応募いただいた全ての写真を掲載することはできません。 編集委員会で検討して掲載させていただく写真を決定します。 ■写真の返却 お借りした写真は全て返却いたします。 ■応募の方法 郵送か直接文化・スポーツ振興課へお持込ください。 ご応募の際は、応募者のご住所、電話番号、メールアドレス 撮影年月日、50字以内でのコメント(できれば) ■著作権について 掲載した写真の著作権は全て所有者に帰属します。 また、掲載していただく写真の使用料はお支払しません。 ■掲載サイズ A2サイズ(縦594mm×横420mm) ■掲載枚数 40枚程度
主管者	宇佐市役所 文化・スポーツ振興課 選抜相撲宇佐大会事務局
連絡先	〒879-0492 大分県宇佐市大字上田1030番地の1 電話 0978-27-8175